

わくわくInformation ●35種類25万株のチューリップ畑



プロジェクトを共同で進めるふくしま未来研究会、株式会社ホクショー、地域創造研究所の皆さん。球根の植え付けが始まった農地にて

来春、佐須地区に、35種類・25万株のチューリップが咲く広大な花畑が出現します。この「飯館村農地再生プロジェクト」には、ふくしま未来研究会、株式会社ホクショー、地域創造研究所が共同で取り組んでいます。

旧臼石小学校に拠点を置く地域創造研究所は、村内の休耕地を活用し、新しい技術を取り入れた農業のモデルケースをつくろうと活動しています。交流人口の拡大につなげる観光農園事業もその一環。チューリップ畑は約2haで、球根の植え付けには、シルバー人材センターに所属する村民も参加しました。

花畑は佐須公民館に近い高台にあり、チューリップの後にも季節の花を咲かせて、面積も約5haまで広げる予定です。同研究所の石田みゆき代表は、「交流人口を増やし、農業を活性化して、若い人が戻れる活気ある村づくりを目指したい」と笑顔を見せました。

わくわくInformation ●村の食材を創作料理に生かしたい

11月23日、交流センター「ふれ愛館」で、「いいたての牛肉を使った創作料理教室&ライブ」が開かれました。「いいたての宝さがしをしよう会」(菅野クニ代表・宮内)が主催。県内の名店、メディアでも活躍する福田潤シェフを招き、牛肉や野菜など村の食材を使った創作料理を主題に、料理教室を開催し、その試食品評会には約40人が参加しました。

山田豊さん(関根・松塚)の黒毛和牛のしゃぶしゃぶ。多田直正さん(宮内)のナツハゼを使った「ナツハゼのポン酢」を添えて



品評会で創作料理を味わう参加者の皆さん

料理は、食材のよさを改めて教えてくれるものばかり。よいものの価値をさらに高めることができる、その可能性を一同が実感した品評会でした。同会では、レシピの開発を進め、品評会でも意見があがった、給食や道の駅での提供、加工食品の商品化なども目指していきたいと考えています。

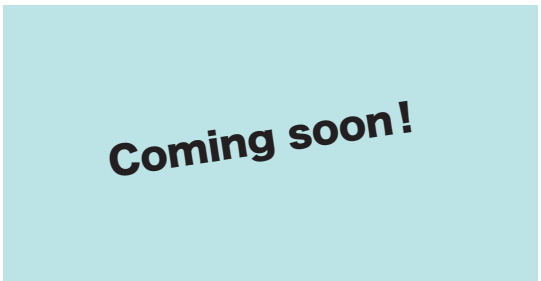
食事の後には、音楽ライブや、紙芝居「命のおにぎり」の上演も楽しみました。

●第6次総合振興計画がまとまりました



「総合振興計画」とは、ふるさとづくりの指針を総合的・体系的にまとめたもので、福祉・産業・教育・防災といったすべての計画の基本となります。第6次総合振興計画は、令和3年度から7年度までの計画で、「ものはりき算、こころは足し算の村づくり」「ちょっと住む 時々住む ずっと住む みんないいかも いいたて村」をキャッチフレーズに掲げ、その考え方に沿って、各分野の事業案を示しています。村民と村職員等が、村の現状を見つめ、アイデアを出し合い、議論を重ねて完成した計画です。計画は、村のホームページで公開している他、ダイジェスト版を年度内に全戸配付する予定です。

わくわくInformation ●10大ニュースONLINE



いわゆるコロナ禍のもとでも、「10大ニュース」の発表を何とかみんなで楽しめなかったろうか。悩みに悩んだ村の担当者がたどり着いたのは、インターネット上での動画発表案。只今計画を練っており、第、皆様にお知らせします。実現されれば初の試み。投票をはじめ、皆様の温かなご協力をお願いします。

わくわくInformation ●イルミネーション&キャンドルナイト

- キャンドルナイト●
12月11日(金) 午後4時30分から
善應寺(飯樋町)
12月12日(土) 午後1時から
交流センター「ふれ愛館」
キャンドルアーティスト、CANDLE JUNE
(キャンドル・ジュン)さんプロデュース
- イルミネーション点灯式●
12月12日(土) 午後6時から
交流センター「ふれ愛館」
点灯式終了後、打ち上げ花火が上ります
問 飯館村商工会 ☎ 0244-26-7957

●コンサートも同日開催♪

- クリスマスJAZZコンサート●
12月12日(土) 午後2時開場、2時30分開演
交流センター「ふれ愛館」
事前の申込みが必要です。(定員80人)
問 交流センター「ふれ愛館」 ☎ 0244-42-0072